

狩野川流域7市町の校長、各市町の担当課、教育委員会、静岡県、気象台、国土交通省は、「防災・河川環境教育」を実施した各実践協力校の取組報告、ならびに令和2年度以降の取り組みの展開について検討する「狩野川流域防災・河川環境教育検討会」を開催した。

【開催概要】

日 時: 令和2年1月27日(月) 10:00~11:45
会 場: 沼津市役所 水道庁舎 3階大会議室
出 席: 狩野川流域小学校、7市町(担当課、教育委員会)他
議 事: ○狩野川流域防災・河川環境教育検討会 規約の改正について
○防災・河川環境教育に関わる情報提供
○令和元年度狩野川流域での「防災・河川環境教育」取組概要
○令和2年度以降の取り組み

令和元年度検討会 開催状況



実施校位置



【検討会出席者より得られた主な意見】

- 台風が襲来した際の子どもの日記をみると、ほとんどの子がライブカメラを見て避難を検討していたことがわかった。【伊豆の国市立葦山南小学校】
- 今年大型台風があったが、学習時期と重なったこともあり、実体験を踏まえて窓の養生や備蓄などいろいろなことをとても親身に考えていた。子どもたちが学んだ事で親の意識も変わった。【沼津市立第四小学校】
- 台風19号で避難を体験した子どもたちもおり、河川防災教育が役立っていると感じた。ハザードマップも改定されて危険な地区に該当する学校も増えるため、防災教育を実施していない学校について、実践校の対象として検討したい。【三島市教育委員会】
- 台風19号にて避難した子供も沢山いた。避難の後のことや、避難に向かう姿勢等も含めて学習できればよい。【函南町教育委員会】

【マスコミ取材】 新聞 2社 : 静岡新聞、沼津朝日新聞